

## アドビ(ADBE)

【セクター】 ソフトウェア

信買

【市場】 NASDAQ

信売

## 【企業概要】

ソフトウェアの世界的大手です。画像編集の「Photoshop」、グラフィックデザインの「Illustrator」等のクリエイター向けサービスや、総合PDFソリューションの「Adobe Acrobat」など世界標準のサービスを多数擁します。2010年代突入後、売り切り型から定量課金制のクラウド型サービスへ転換し、業績を拡大。サブスクリプション収入は売上高全体の94%を占めています(23.11期)。23年、商用利用に特化した画像生成AI「Firefly」をリリースしました。

【業績】 (単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース)

| 決算期       | 売上高    | 純利益   | EPS   | 1株配当 | BPS  | ROE  | 自己資本比率 |
|-----------|--------|-------|-------|------|------|------|--------|
| 22.11期    | 17,606 | 4,797 | 10.19 | 0.00 | 30.4 | 33.0 | 51.7   |
| 23.11期    | 19,409 | 5,545 | 12.07 | 0.00 | 36.3 | 35.5 | 55.5   |
| 24.11期(予) | 21,480 | 8,162 | 17.94 | 0.00 | 44.8 | 40.7 | -      |

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

(出所) BloombergのデータよりSBI証券作成

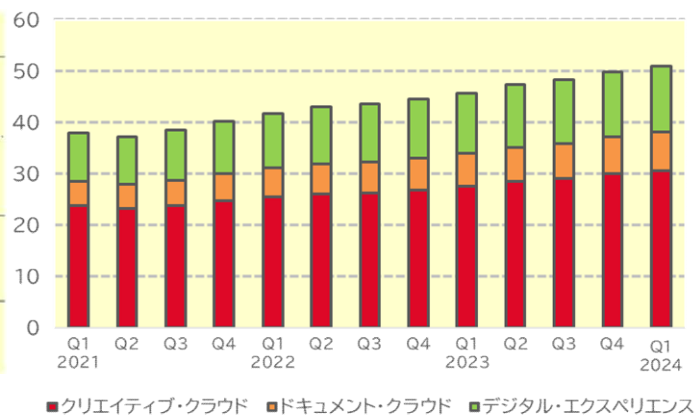
## 【主要指標】

## ①セグメント別の主なサービス・製品(23.11期)

| セグメント                         | 主な製品・サービス  |
|-------------------------------|--|
| デジタル・メディア<br>(73%)            | <b>クリエイティブ・クラウド(59%)</b><br>「Photoshop」など ※Fireflyが搭載<br><b>ドキュメント・クラウド(14%)</b><br>「Adobe Acrobat(PDF)」など |
| デジタル・エクスペリエンス<br>(25%)        | 「Adobe Analytics(データ分析)」<br>「Acrobat Sign(電子サイン)」など  |
| パブリッシング・アンド・<br>アドバタイジング (2%) | 「FrameMaker(文書作成)」など   |

(出所) 会社データよりSBI証券作成

## ②事業別売上高の推移(億ドル)



(出所) Bloomberg・会社データよりSBI証券作成

※パブリッシング&amp;アドバタイジングは除く

## 【会社の見方】

豊富な製品ラインナップと、世界的なデジタルトランスフォーメーション(DX)の流れが相まって、今後も高い成長率が維持される見込みです。特に、主力製品の「Photoshop」や「Adobe Acrobat」等は、ユーザー定着率の高さから価格決定力を有しており、長期的に高水準の営業利益率をもたらすと予想されます。22年9月、デザインツールを手掛ける新興企業フィグマ社を買収すると発表。しかし、23年12月、欧州や英国の当局から承認を得られない見込みがないとして買収計画を撤回しました。

## 【見通し・注目点】

24.11期1Q(12-2月)は、デジタル・メディアの好調等を背景に、売上高が前年同期比11.3%増、EPS(調整後)が4.48ドルといずれも市場予想を上振れました。一方で、2Q(3-5月)ガイダンスは売上高・EPS(調整後)はともに市場予想を下回りました。「Firefly」での業績伸長が期待されていた分、失望感が広がった形です。決算発表と同時に、発行済み株式の9%以上に該当する大規模な自社株買い計画を発表。24年2月、OpenAIが動画生成AI「Sora」を公開するなど、競争激化を懸念する声も聞こえます。会社側は独自モデルの開発を行いながら、OpenAIと連携してゆきたいとコメントしています。

## 本レポートに関するご注意事項

- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

## 手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等への投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。